

Title	2007年度経済学会事業報告
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	2008
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.101, No.1 (2008. 4) ,p.198- 202
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-20080401-0198

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

2007年度 経済学会事業報告

刊 行 物

- 『三田学会雑誌』100巻1号～4号
『別冊三田学会雑誌』——スタディガイド——
Keio Economic Studies, Vol.44, No.1, No.2

『三田学会雑誌』100巻記念事業

1. 100巻1号 特集：『三田学会雑誌』100巻
2. 第8回経済学会大会開催
3. 記念展示 写真展「三田学会雑誌100巻のあゆみ」
6/13～20 北館2階ホワイト
4. 記念展示 メディアセンター「三田学会雑誌100巻刊行記念展示」
6/15～29 図書館新館1階展示ケース

報 告 会

1. 公共経済学セミナー，21COE 共催
4月13日 「経済学者に利他心を期待できるのか? www.japan-wikidata.org～政府データコモンズの試み」
赤林 英夫
司会：瀬古 美喜
2. 公共経済学セミナー，21COE 共催
4月20日 「ビューティー・プレミアム」 大阪大学社会経済研究所 安井 健悟
司会：Colin McKenzie
3. 公共経済学セミナー，21COE 共催
4月27日 「市場効率性の時変構造」(共著 杉山 俊輔) 伊藤 幹夫
司会：瀬古 美喜
4. 公共経済学セミナー，21COE 共催
5月11日 “Who Suffered from the Superstition in the Marriage Market? The Case of Hinoeuma in Japan” 赤林 英夫
司会：Colin McKenzie
5. 公共経済学セミナー，21COE 共催
5月18日 “Residential Mobility and Panel Attrition: Using the Interview Process as Identifying Instruments” 商学研究科 直井 道生
司会：瀬古 美喜
6. 5月22日 “Multiplicity and Sensitivity of Stochastically Stable Equilibria in Coordination Games” 日本大学大学院総合科学研究科 丸田 利昌
司会：白井 義昌
7. 公共経済学セミナー，21COE 共催
5月25日 “Mechanism Design with Costly Communication: Implications for Decentralization” (joint work with Dilip Mookherjee) 津曲 正俊
司会：瀬古 美喜

8. 6月5日 “Cyclical Behavior of an Equilibrium Unemployment Model with Capital”
University of Wisconsin-Madison, ph.D プログラム 宮本 弘暁
司会：白井 義昌
9. 公共経済学セミナー，21COE 共催
6月8日 “Trade and Variety-Skill Complementarity”
University of Minnesota, Department of Economic, ph.D プログラム 黒川 義教
司会：白井 義昌
10. 公共経済学セミナー，21COE 共催
6月15日 “How Long Should We Stay in Education If Ability is Screened?”
神戸大学経済学部 小塩 隆士
司会：赤林 英夫
11. 公共経済学セミナー，21COE 共催
6月22日 “Measuring the Firm-Specific Productivities”
“An Empirical Analysis of Firm-Specific Productivities”
一橋大学経済研究所 小西 葉子
司会：赤林 英夫
12. 公共経済学セミナー，21COE 共催
6月29日 “A New Method for Estimating Integrated Volatility with Noisy Realized Volatility”
創価大学経済学研究科 浅井 学
司会：Colin McKenzie
13. 公共経済学セミナー，21COE 共催
7月3日 “Knowledge Creation as a Square Dance on the Hilbert Cube”
University of Washington Marcus Berliant
司会：矢野 誠
14. 公共経済学セミナー，21COE 共催
7月6日 “Assessing the Effect of the Yardstick Inspection System in Japanese Gas Industry”
大阪大学社会経済研究所 鈴木 彩子
司会：Colin McKenzie
15. 環境経済理論研究会共催
7月6日 “Cooperation on Climate-Change Mitigation”
ハワイ大学経済学部 樽井 礼
司会：大沼 あゆみ
16. 公共経済学セミナー，21COE 共催
7月13日 「銀行合併の動機とその効果」
大阪大学大学院経済学研究科博士課程 岡田 多恵
司会：Colin McKenzie
17. 公共経済学セミナー，21COE 共催
7月20日 “Productivity and the Decision to Import and Export: Theory and Evidence”
The University of Western Ontario, Department of Economics 笠原 博幸
司会：玉田 康成
18. 公共経済学セミナー，21COE 共催
9月28日 “The Political Economy of Policy Reform in Southeast Asia”
オーストラリア国立大学経済学部 Hal Hill
司会：Colin McKenzie

19. 9月29日 “Japan’s Monetary Policy Transition, 1955-2006”
政策科学大学院大学 James Rhodes
司会：吉野 直行
20. 公共経済学セミナー，21COE 共催
10月5日 “Taxing the Stork” (joint work with Midori Wakabayashi)
大阪大学社会経済研究所 暮石 渉
司会：Colin McKenzie
21. 公共経済学セミナー，21COE 共催
10月12日 “Is Group Lending a Good Enforcement Scheme for Achieving High Repayment Rates? Evidence from Framed Field Experiments in Vietnam”
アジア経済研究所 高野 久紀
司会：木村 福成
22. 公共経済学セミナー，21COE 共催
10月19日 “Program Evaluation with Continuous Treatment under Monotonicity Restriction”
東京大学大学院経済学研究科 市村 英彦
司会：赤林 英夫
23. 環境経済理論研究会共催
10月23日 「同調現象の数理生態学：植物の同調繁殖と人々の森林伐採の同調」
Swiss Federal Institute of Aquatic Science and Technology 佐竹 暁子
司会：大沼 あゆみ
24. 公共経済学セミナー，21COE 共催
10月26日 「長寿社会における労働力と社会保障」 東京国際大学経済学部 三上 芙美子
司会：瀬古 美喜
25. 10月30日 「国家・法・人格—マルクス『ヘーゲル法哲学批判』の問題性について」
文学部 神田 順司
司会：矢野 久
26. 公共経済学セミナー，21COE 共催
11月2日 “Technology Shocks and Asset Price Dynamics: The Role of Housing in General Equilibrium”
東京大学経済学研究科 吉田 二郎
司会：瀬古 美喜
27. 11月6日 「戦時体制下の『花柳界』と純潔運動」 立教大学文学部 小野沢 あかね
司会：矢野 久
28. 11月9日 「グローバリゼーションの今日的意味をめぐって」 津田塾大学国際関係学科 杉崎 京太
司会：柳沢 遊
29. 公共経済学セミナー，21COE 共催
11月9日 ”The Optimality of Delegation under Imperfect Commitment”
一橋大学商学研究科博士課程 森谷 文利
司会：津曲 正俊
30. 公共経済学セミナー，21COE 共催
11月16日 “Reconsidering Free Entry of Vacancies: A DMP Model with Fixed Entry Costs”
日本大学人口研究所 俵 典和
司会：赤林 英夫

31. 11月28日 「韓国のニューライトと『反日』ナショナリズム」
韓神大学校社会科学大学日本地域学科 河 棕文
司会：崔 在東・矢野 久
32. 公共経済学セミナー，21COE 共催
11月30日 “The Theory of Collusion under Financial Constraints”
政策研究大学院大学 安田 洋祐
司会：グレーヴァ 香子
33. 公共経済学セミナー，21COE 共催
12月7日 “The Optimal Degree of Commitment in a Tax Policy”
大阪大学大学院経済学研究科博士課程 木内 祐輔
司会：Colin McKenzie
34. 12月11日 “A Simulation Study of Learning: Mike’s Bike Commuting” (joint work with E. Akiyama, R. Ishikawa and J. J. Kline)
筑波大学 金子 守
司会：中山 幹夫
35. 12月12日 「〈多文化共生社会〉からトランスカルチュラルな〈共同参画社会〉へ」
ドイツ・デュッセルドルフ大学現代日本研究科 前 みち子
司会：矢野 久
36. 公共経済学セミナー，21COE 共催
12月14日 「60歳代前半の雇用動向：高年齢者雇用安定法改正の効果分析」
商学部 山本 勲
司会：赤林 英夫
37. 12月19日 「虐殺の社会史をめぐって」
名誉教授 松村 高夫
司会：矢野 久
38. 12月20日 “Shotgun Weddings and Subsequent Life Outcomes”
University of Wisconsin 社会学部，大阪大学社会経済研究所客員研究員 James Raymo
司会：津谷 典子
39. 12月21日 「東西国際秩序原理の紛争—清末民国初期における中・タイ国交樹立の名分交渉—」
台湾中央研究院近代史研究所，東京大学大学院人文社会系研究科客員教授 張 啓雄
司会：古田 和子
40. 公共経済学セミナー，21COE 共催
1月11日 “Vulnerability of Microfinance to Covariate Shocks and Strategic Default: Evidence from Pakistan” (joint work with Hidayat Ullah Khan) 一橋大学経済研究所 黒崎 卓
司会：赤林 英夫
41. 2月14日 「宗教と医学の間」
清水 透
司会：高草木 光一
42. 2月15日 「戦間期における日韓間流通ネットワーク形成の様相—絹織物輸出入組合（連合会）の設立事例を中心に—」
延世大学校，経済学部訪問教授 洪 性讀
司会：柳沢 遊
43. 3月1日 “Labor Mobilization and Its Macro Impact”
フィリピン大学，経済学部訪問研究員 Joel Hernandez
司会：吉野 直行

会長講演会

12月20日 「主観主義経済学の可能性と応用分野」

経済学会会長 山田 太門
司会：細田 衛士

コンファレンス

10月26日～28日 「経済の数理—非線形動学と経済の変動を中心に—」

ミニコンファレンス

5月26日～27日 「世界の中の日本」

8月20日 「日本帝国勢力圏都市の形成及び膨張に関する比較史的検討」

シンポジウム

11月26日 「経済学研究の最前線」

第8回経済学会大会（『三田学会雑誌』100巻刊行記念）

6月16日 「KESの時代—経済学と私—」

「慶應義塾経済学会から誕生した2つの学会—NZ学と公益学—」

名誉教授 大山 道廣
名誉教授 小松 隆二